

第38回日本呼吸器外科学会 学術集会

講演用動画データ作成要項

第38回日本呼吸器外科学会学術集会
運営事務局

■ 動画データ作成について

1. 各セッションの発表時間（動画所要時間の目安）

別途、メールにてご案内しております発表時間内（質疑を除く）の動画データ作成をお願いいたします。

2. PCに必要な機能について

1) 音声入力ができる環境

※Windows：「スタート」⇒「設定」⇒「システム」⇒「サウンド」と選択し、入力デバイスが搭載・機能することを確認してください。

Mac OS：「システム環境設定」⇒「サウンド」⇒「入力」と選択し、入力デバイスが搭載・機能することを確認してください。

また、「システム環境設定」⇒「セキュリティとプライバシー」⇒「プライバシー」⇒「マイク」と選択し、PowerPointの項目にチェックが入っているか確認してください。

内蔵マイクでも録音は可能ですが、ヘッドセット等の外付けマイクの方がクリアに録音されます。

2) 特定のバージョンのPowerPointが使用できること

- ・ Windows：PowerPoint 2013, 2016, 2019, Office 365のいずれか
- ・ Mac OS：PowerPoint for Mac 2019, Office 365のいずれか

3. 注意事項

- ・ 各講演スライドの1枚目には、日本呼吸器外科学会の利益相反（COI）をご確認いただき、COI開示についてのスライドをご提示ください。
- ・ 動画の作成が完了したら、一度ご自身のPCで正常に動作するかの確認をお願いいたします。
- ・ ご用意いただいたスライドの中で、動画に反映させないスライドは削除するか非表示に設定してください。
- ・ 作成いただいた動画データは運営事務局にご提出ください。
動画データのご提出先は別途ご案内いたします。

4. お問い合わせ先

第38回日本呼吸器外科学会学術集会 運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 九州支社

TEL:092-712-6201（営業時間 平日9：30～17：30）

E-mail: jacs38@convention.co.jp

◆Windowsの場合

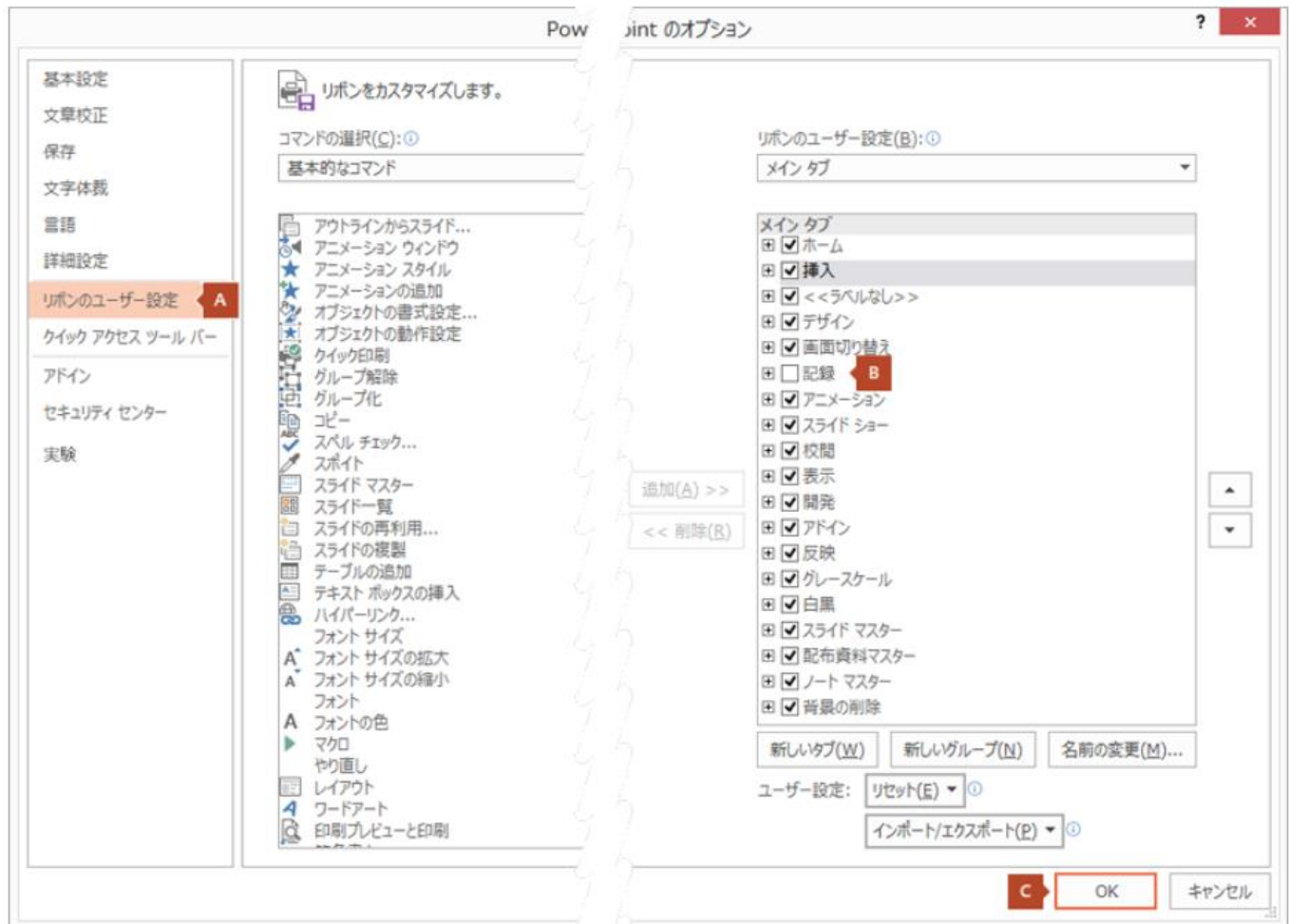
1. リボンの [録音] タブをオンにします。

リボンの [ファイル] タブの、[オプション] をクリックします。

[オプション] ダイアログ ボックスで、左側にある [リボンのユーザー設定] タブをクリックします。

使用可能なリボン タブの一覧が表示された右側のボックスで、[記録] チェック ボックスをオンにします。

[OK] をクリックします。



2. 記録を準備するには、リボンの [記録] タブまたは [スライド ショー] タブで [スライド ショーの記録] を選びます。[先頭から録音]を選択してください。



※[クリア] コマンドはナレーションまたはタイミングを削除するので、慎重に使ってください。

以前にスライドを記録していない場合、[クリア] は灰色表示されます。

3. スライド ショーが [記録中] ウィンドウ (発表者ツールに似ています) で表示され、左上に録音の開始、一時停止、停止のためのボタンが表示されます。録音を開始する準備ができたなら、赤い丸ボタンをクリックします (またはキーボードの R キーを押します)。

3 秒のカウントダウンの後、記録が開始されます。

ナレーションを録音するためにウィンドウの右下隅にあるボタンを使って、マイクをオンにしてください。



*現在のスライドが、[記録中] ウィンドウのメイン ウィンドウに表示されます。

*キーボードの Alt + S もしくは Fn + S キーを押すことで、いつでも記録を停止できます。

*動画を一度停止し、現在のスライドの両側にあるナビゲーション矢印を使用すると、前のスライドと次のスライドに移動することができます。

*PowerPoint for Microsoft 365 は各スライドにかかった時間を自動的に記録します。これには、発生したアニメーション テキストまたはオブジェクトのステップと、各スライド上でのトリガーの使用が含まれます。

*ウィンドウの右下隅にあるボタンを使って、カメラ、カメラ プレビューのオン/オフを切り替えることができます。

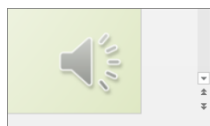
*ナレーションを再び記録する場合、PowerPoint は、同じスライドで記録を再び開始する前に、以前に記録したナレーションを消去します。

[スライド ショー]、[スライド ショーの記録] の順に選んで再記録することもできます。

*記録を終了するには、四角い [停止] ボタンを選びます (または、キーボードの S キーを押します)。

ナレーションの記録を終了すると、記録されたスライドの右下に小さい画像が表示されます。

この画像は、オーディオ アイコンか、または記録中に Web カメラが入っていた場合は Web カメラからの静止画です。



4. [ファイル] メニューで、[保存] を選び、PowerPoint プレゼンテーション形式 (.pptx) で最近の作業がすべて保存されていることを確認します。
5. [ファイル]、[エクスポート]、[ビデオの作成] の順にクリックします。
または、リボンの [録音/録画] タブで、[ビデオにエクスポート] をクリックします。
6. [ビデオの作成] 見出しの最初のドロップダウン ボックスで、[HD(720 p)]もしくは[インターネット品質] を選んでください。いずれの解像度も1280 x 720のものです。
次のドロップボックスでは [記録されたタイミングとナレーションを使用する] を選びます。
7. [ビデオの作成] をクリックし、[名前を付けて保存]してください。
ファイル形式は「MP4」を選択してください。



8. 以上で動画が作成されます。
動画の作成が完了したら、ご自身のPCで動作確認をお願いいたします。

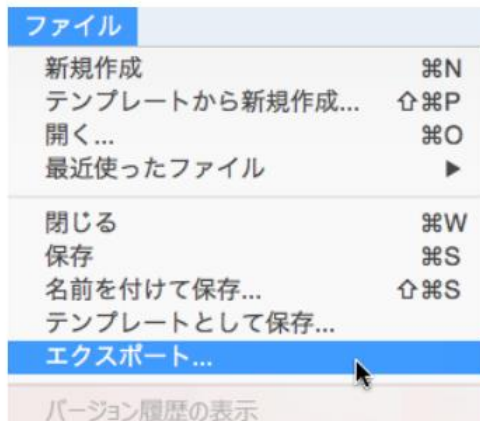
◆Mac OSの場合

1. [スライドショー] タブをクリックし、記録を開始するスライドを選び、[スライドショーの記録] をクリックし、[先頭から録音を開始]を選択します。
2. 発表者ツールでスライドショーが開始されるので、切り替えたいタイミングでクリックまたはEnterキーで次のスライドに進めていきます。
スライドを進める際にマイクに向かってナレーションを入れてください。



3. 記録を停止するには、[スライド ショーの終了] をクリックします。
4. [保存] ダイアログ ボックスが表示されます。
記録を保存する場合は [はい] を、もう一度記録する場合は[いいえ] をクリックします。
保存すると、それ以前に記録したものはすべて上書きされます。
同じスライドセットで別のスライドショーを記録する場合は、プレゼンテーションファイルを異なる名前で保存します。
5. 記録をプレビューするには、[最初から再生] をクリックします。

6. スライドの作成が完了したら、ビデオ形式で保存するため[ファイル]、[エクスポート]の順に選択します。



7. [ファイル形式]の一覧を開き、MP4を選択します。

ビデオ品質は[インターネット品質]を選択してください。

8. [記録されたタイミングとナレーションを使用する] がオンになっていることを確認します。

9. すべての選択が終わったら、[エクスポート] を選びます。

10. 以上で動画が作成されます。

動画の作成が完了したら、ご自身のPCで動作確認をお願いいたします。